

1 令和7年度 徳島市国府中学校 部活動 活動方針

学 校 教 育 目 標

心地よく 工夫して ファンタスティックに

部 活 動 の 活 動 方 針

- 学校教育目標との関連を重視し、国府中学校の教育の一環として行い、生徒の人格の完成と社会の一員として必要な資質や能力を養うことをめざして行う。
- 生徒の自主的・自発的な活動を尊重し、部活動顧問の指導監督のもと行う。

主 に 「 運 営 」 に 関 す る こ と

<設置している部活動>

体育部 : 陸上競技・軟式野球・サッカー・バレーボール(女子)・卓球・剣道・
バスケットボール・ソフトテニス
文化部 : 吹奏楽・美術

<指導体制>

各部活動とも複数顧問制で、全教職員の協働体制により指導を行う。

<顧問会議>

校長主宰による顧問会議を年度初めに行い、国府中学校の部活動として、活動方針の周知や、活動に関する情報交換等を行う。また、必要に応じ校長が招集する。

<保護者・地域との連携>

保護者・地域の方々の理解と協力を得るために、積極的な広報に努め連携を図る。

主 に 「 活 動 」 に 関 す る こ と

<活動計画>

各部活動ごとに月間の活動計画を作成し、前月末に予定表を管理職に提出する。

<活動日・休養日>

- 学期中 週当たり2日以上休養日を設ける。
- ・平日は少なくとも1日を休養日とする。
 - ・土曜日及び日曜日(以下「週末」)は少なくとも1日以上を休養日とする。
 - ・週末に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。
 - ・中間テスト前3日間、期末テスト前5日間は原則として活動を休止する。
- 長期休業中 学期中の休養日の設定に準じた扱いを行う。
- ・生徒が十分な休養をとることができるようにするとともに、部活動以外に多様な活動を行うことができるよう、ある程度長期の休養期間を設ける。
 - ・学校閉庁日には、活動しない。

<1日の活動時間>

- 平日は長くとも2時間程度とする。
- 休業日(週末を含む)は3時間程度とする。
- 授業日は、早朝練習は行わない。

<安全対策・事故防止>

- 施設設備、用具等の点検を定期的に行い事故防止に努める。
- 生徒に対する安全指導を徹底し事故防止に努める。
- 気象条件等を考慮し、安全が確保できない場合は活動を休止する。
- 施設の施錠・消灯を確実に行う。

<校外での大会参加や練習>

教育的意義を考慮するとともに、生徒や顧問の負担が過重にならないように精査する。